

防雪柵設置工事をご紹介します。

現在、尾花沢新庄道路;野黒沢インターチェンジ付近で、【防雪柵】の新設工事を実施中です。尾花沢新庄道路は、平成18年秋に、野黒沢～川原子インターチェンジ間が開通してから、約2年が経ちました。

その間、特に冬期の吹雪による視界不良発生などで、野黒沢インターチェンジ付近の事故や渋滞が確認されています。

そのような経緯もあって、山形県警および尾花沢警察署から、『交通安全確保のためにも早急に防雪柵を！！』との強いご意見を受け、今回の工事実施に至っています。

雪国では、道路景観としてよく見かけるこの【防雪柵】。

【道路の冬期交通安全対策事例】として、工事の進捗状況を、皆様にご紹介します。



▲ 位置図

当出張所で監督員をつとめる私



▲技術係長▲

より、工事内容をご紹介します。

- ★工事名 : 尾花沢地区防雪工事
- ★工期 : H20年 9月 9日～H21年 2月上旬(予定)
- ★主な工種 : 作業土工……………バックホウ(ユンボ)等で、掘削&埋め戻し作業を行います。
防雪柵基礎工……………防雪柵本体を支える、H鋼杭&基礎コンクリートを設置します。
防雪柵工……………防雪柵本体を建て込みます。

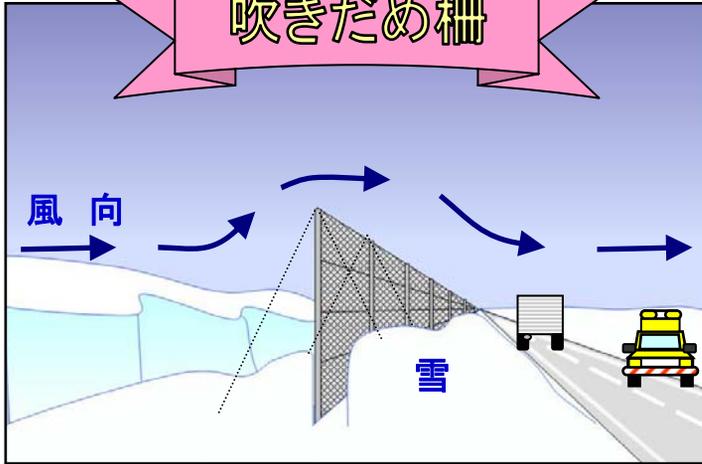
★施工業者 : 株式会社 中嶋組

*現場代理人: 関 さん……工事全般に関する現場責任者

*監理技術者: 小林 さん……工事の品質面、技術面の責任者

～よくわかる!?【防雪柵の種類】の解説～

吹きだめ柵



▲技術係長？

吹きだめ柵は、道路から離れた場所に設置されています。

柵の前後に雪を堆積させることで道路に雪がたまるのを防ぎます。

そのため、道路から少し離れた水田等に、秋頃設置・春には撤去します。

つまり、毎年の設置・取り外しの手間が大きくなります。

吹き払い柵



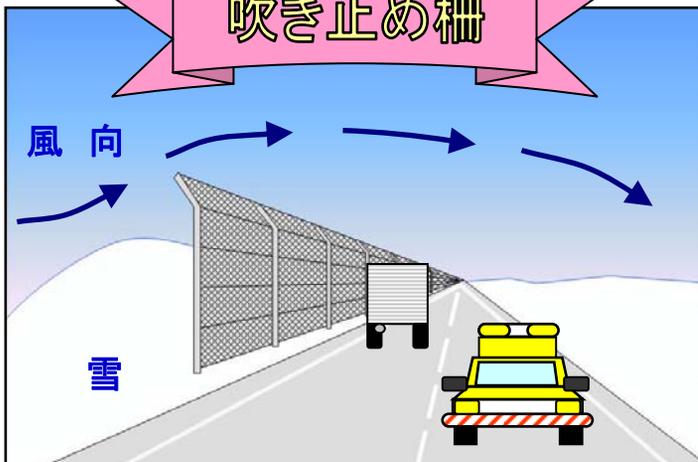
▲技術係長？

吹き払い柵は、道路のすぐそばに設置されています。

風上から来る吹雪の風向きを、防雪板で変えることで、路面の雪を吹き払うものです。

冬場以外の景観に配慮した、収納タイプもあります。

吹き止め柵



▲技術係長？

吹き止め柵は、道路のすぐそばに設置されています。

吹きだめ柵よりも柵の高さが高く、風上から来た吹雪を止めて、道路に来ないようにしたものです。

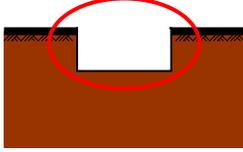
冬期以外の景観に配慮した、収納タイプもあります。

本工事では、【吹き止め柵】を選定しています。

施工状況のご紹介

作業土工(床堀)

→→→ バックホウ(ユンボ)などで、基礎設置部に穴を掘ります。



ユンボで穴を掘ります。



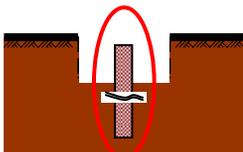
手作業も大事です。



床堀 完了！！

基礎杭設置

→→→ H鋼杭を、地中深く、打ち込みます。



打ち込み専用機械登場！！



杭をブルブル振動させて、まっすぐ地中に打ち込みます。



微妙な位置調整を行って・・・



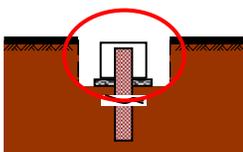
杭設置 完了！！



* 杭の大きさに応じて、小さな機械も活躍します。

基礎コンクリート枠設置

→→→ 基礎コンクリートの型枠ブロックを据え付けます。



砕石(砂利)を敷き詰めます。



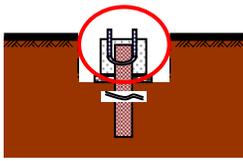
型枠ブロックを設置します。



型枠ブロック設置 完了！！

鉄筋設置 & コンクリート打設

→→→ 型枠ブロック内に、鉄筋(アンカーホルト)を設置し、コンクリートを流し込みます。



ブロック内に、鉄筋類をセッティング～



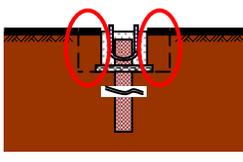
コンクリートを丁寧に流し込んで…



コンクリート基礎ブロック 完成！！

作業土工(埋戻し)

→→→ バックホウ(ユンボ)などで、穴を埋めます。



ユンボで穴を戻します。



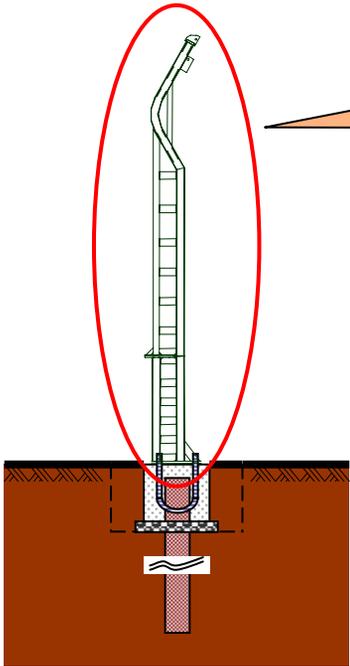
隅々まで丁寧に締め固めて…



埋戻し 完了！！

防雪柵本体の設置

→→→ 防雪柵本体を、建て込みます。



現在、建て込み作業中です…m(_)m

↓ 完成イメージはこちら ↓



注) 過年度の工事完了箇所写真です。機能は同じでも、様々な製品があります。

工事監督の立会い確認状況(ほんの一例)

【基礎杭の規格、本数確認】



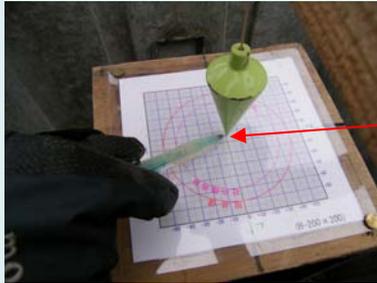
基礎杭は、地中に埋められる前に、長さや本数等の規格をキッチリ確認します。



▲出張所長

会社の儲け(利益)だけ追求 という企業がいた場合、短い杭にこっそり変えたり切断したりするような悪質な行為を防止する目的もあります。

【基礎杭の偏心量の確認】



▲技術係長

打ち込んだ杭が、所定の位置から大きくズれていないことを確認しています。振り子の先が、赤い円の内に収まっていればOK。

【基礎杭頭の高さの確認】



▲技術係長

打ち込んだ杭の、頭の高さを測量確認します。へっぴり腰はご愛敬。(すみません。これでも一生懸命やってるつもりなのです。)

【鉄筋(アンカーボルト)の規格、個数確認】



▲技術係長

コンクリート基礎の中に埋め込まれる前に、長さ・径などの規格や、納品個数をキッチリ確認しています。



▲技術係長

以上の立会い確認状況は、発注者サイドの【施工管理】業務の中の、ホントにほんの一部。一方で施工業者さんは、当然ながら、毎日現場で風雨にも負けず、時には悪質な一般ドライバーから心無い罵声をあびたりしても、一生懸命、安全最優先に高品質の工事完成を目指して頑張ってます。土木工事の施工ミスや手抜き工事は、とても大きな社会的損害につながりかねないので、官民間問わず、発注者も設計業者さんも施工業者さんも、24時間365日、みな真剣に業務にあたるのが、当たり前なのです。

*どこかの業界さんのような、「自分たちのミスが発覚しても、チョコットあやまってサヨウナラ」という甘い世界ではないのです。
*今年最後の出張所通信なので、この魂の叫びは、皆さまのあたたかい大きな心の中でご了承ください。m(_ _)m

施工業者を代表して一言



▲(株)中嶋組
関さん
(現場代理人)

本工事では、地域の皆さま、道路利用者の皆さまのご協力もあり、無事故で作業を進めております。
当施工箇所は、冬期の悪天候時の視界不良などによる事故・渋滞が多く発生する場所であり、少しでも早く防雪柵の完成を目指し作業を行っております。作業をする際は、皆さまへの迷惑や交通への支障を最小限に抑えて進めていますが、近くをご通行の際は、防雪柵工事へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



▲(株)中嶋組
小林さん
(監理技術者)

尾花沢新庄道路は、交通量が大変多い道路であり、また、野黒沢地区(本工事箇所)は地吹雪や吹雪が発生して、交通障害を生じることがありました。これから本格的な降雪時期を迎えますが、道路を利用する皆さんが、より安全・安心して通行できるように、現在、防雪柵工事を実施しています。早期の完成を目指して作業員一致団結のもと、努力してまいりますので、引き続き工事へのご理解とご協力をお願い致します。

順調に工事進行中！！ 引き続きご協力お願いいたします。

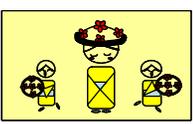
今後も発注者(国土交通省)と請負者(施工者)の相互協力のもと、安全第一で作業を行います。
お気づきの点がございましたら、お気軽にご連絡ください。

道路に関するご意見・質問、出張所通信の感想など
どんどんお寄せ下さい！

国土交通省 山形河川国道事務所 尾花沢国道維持出張所

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

〒999-4221
山形県尾花沢市尾花沢字田町143-1
TEL. 0237-23-2521
FAX. 0237-23-2523



12月の出張所通信

- 12-1. 安全第一☆最上地区第3回安全パトロール
- 12-2. 舗装修繕工事をご紹介します。(13号編)
- 12-3. 国道沿いの冬支度を紹介します
- 12-4. 除雪車の危険性を知って☆体験学習実施
- 12-5. 道路損傷の復旧処理をご紹介します
- 12-6. 防護柵工事をご紹介します。
- 12-7. 年末年始も休まずパトロールをします